

2024(令和6)年度

徳島文理大学大学院人間生活学研究科博士前期課程

食 物 学 専 攻
生活環境情報学専攻
児 童 学 専 攻
心 理 学 専 攻

学 生 募 集 要 項

徳島文理大学大学院

人間生活学研究科博士前期課程学生募集要項

1 人間生活学研究科博士前期課程の3つのポリシー

■アドミッション・ポリシー（入学者の受入方針）

- ・人間生活をとりまく食物学・生活環境情報学・児童学・心理学に関する高度の専門性が求められる職業を担うための、深い学識と能力を培いたいと希望する人。
- ・各専門分野の理論と応用を研究し、学芸の進歩と創造に貢献したいという意欲を持つ人。

■カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施の方針）

- ・人間生活学の発展のために、食物学・生活環境情報学・児童学・心理学について深い学識及び高度な職業能力を培うことを目的とした各分野の専門科目を置く。
- ・自立協同の建学精神に基づき、適切な研究指導の下で本学学位規程に定められた学位論文を課す。

■ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）

- ・人間生活学（食物学・生活環境情報学・児童学・心理学）に関する学術の理論と応用を深く究め、学位を取得するに足る研究能力及び実践力をそなえている。
- ・人間生活学の高度な専門知識と問題解決能力を生かし、文化の進展と地域及び世界の発展に寄与することができる。

2 募 集 人 員

食 物 学 専 攻	6 名
生 活 環 境 情 報 学 専 攻	6 名
児 童 学 専 攻	8 名
心 理 学 専 攻 (臨 床 心 理 学 コー ス)	10 名

3 出 願 資 格

次の各号(1)～(5)のいずれかに該当する者

(1) 大学を卒業した者及び2024年3月までに卒業見込みの者（学校教育法 第102条）

(2) 学士の学位を授与された者及び2024年3月までに授与される見込みの者（学校教育法施行規則 第155条 第1項 第1号）

(3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者及び2024年3月までに修了見込みの者（学校教育法施行規則 第155条 第1項 第2号）

(4) 文部科学大臣が指定した者

(5) 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、入学時に22歳以上に達する者（学校教育法施行規則 第155条 第1項 第8号）
なお、これにより出願しようとする者は、本大学院の入学資格審査を行いますので、出願前に余裕を持って、人間生活学研究科までお問い合わせください。TEL(088)602-8090

4 出願期間・試験日等

	出願期間	試験日	合格発表日	入学手続締切日
I 期	2023年6月9日(金)～ 6月20日(火)消印有効	2023年 7月4日(火)	2023年 7月18日(火)	2023年 7月28日(金)必着
II 期	2023年11月1日(水)～ 11月10日(金)消印有効	2023年 11月22日(水)	2023年 12月5日(火)	2023年 12月14日(木)必着
III 期	2024年2月5日(月)～ 2月15日(木)消印有効	2024年 3月4日(月)	2024年 3月14日(木)	2024年 3月26日(火)必着

5 試験科目等

時間	試験科目等	場所	
9:40～10:30	外国語：英語（辞書持込み可，電子辞書持込み不可）	徳島文理大学 徳島キャンパス 徳島市山城町西浜傍示 180	
11:00～11:50	食物学専攻 生活環境情報学専攻		基礎専門科目： 志望する指導教員の担当する科目に関する小論文
	児童学専攻		基礎専門科目： 一般教育学に関する小論文
	心理学専攻 (臨床心理学コース)		基礎専門科目： 心理学(統計を含む)に関する試験
13:00～	面接		

6 出願手続

(1) 出願書類等

ア	入学願書・写真票	本学所定の用紙。3か月以内に撮影した上半身・無帽・正面の顔写真を貼付。
イ	成績証明書	出身大学の学長が出願前3か月以内に作成し，厳封したもの。
ウ	卒業（見込）証明書	出身大学等の所定の用紙で出身大学の学長が作成したもの（発行日は出願前3か月以内のもの）。
エ	入学検定料(30,000円)	本学所定の納付書を用いて金融機関の窓口で振り込み，受領証(受領書)と受付証明書の受領印を確認のうえ，「振替払込受付証明書(払込金受付証明書)願書添付用」を 願書の入学検定料払込証明書貼付欄 に貼付。
オ	受験許可書 (該当者のみ)	現在，官公署・会社等に在職中の者はその所属長の受験許可書(様式任意)。

※改姓等により，入学願書と証明書等記載の氏名の表記が異なる場合は，その変更内容が確認できる公的書類(戸籍抄本等)を添付してください。

(2) 志望

食物学専攻志望者は**表1のその2**から，生活環境情報学専攻志望者は**表2のその2**から，児童学専攻志望者は**表3のその2**から，心理学専攻（臨床心理学コース）志望者は**表4のその2**から指導教員を選択し記入してください（p.5～8）。

(3) 出願方法

封筒に「**大学院人間生活学研究科入学願書在中**」と**朱書き**し，「簡易書留・速達」扱いで郵送してください。

(4) 出願書類の送付先

徳島文理大学大学院 徳島キャンパス教務課 入学試験係
〒770-8514 徳島市山城町西浜傍示 180

(5) いったん提出された出願書類及び入学検定料は返還しません。

(6) 受験票の送付

- ① 受験票の発送には、出願書類受領後、1週間程度を要します。
- ② コンピュータ入力時に表記できない文字（JIS 第2水準まででない文字）が氏名や住所に含まれている場合には、文字を置き換えたり、カタカナ等で表記する場合があります。
- ③ 試験日の3日前までに届かない場合や記載事項に誤りがあった場合は、徳島キャンパス教務課入学試験係までご連絡ください。 TEL(088)602-8031

(7) そ の 他

教育方法の特例措置の適用

大学院設置基準第14条に定める教育方法の特例措置による修学希望者は入学願書の備考欄に「特例」と記入してください。

7 選 抜 方 法

学力検査、面接及び成績証明書等により、総合的に選抜を行います。

8 合 格 発 表

合格結果の通知書を送付します。なお、電話による問い合わせには応じられません。
合格発表日から2日を過ぎても合格の通知が届かない場合は、教務課入学試験係にお問い合わせください。 TEL(088)602-8031

9 入 学 手 続

合格者は合格通知受領後、所定の期日までに下記(1)提出書類～(2)学納金の入学手続きをしてください。

(1) 提出書類

ア	誓約書	1通	本学所定の用紙
イ	住民票記載事項証明書	1通	
ウ	キャンパスカード（学生証）申込用紙	1通	
エ	出身学校の卒業証明書	1通	卒業見込みで受験した者のみ、入学後に提出（本学出身者は省くことができます）。
オ	就学許可書	1通	官公署・会社等に在職中の者は、その所属長の就学許可書（様式任意）。

(2) 学納金

①入学金		200,000 円
②学費等（半期分）		
授業料		225,000 円
施設費		100,000 円※
☆その他納付金		
協力費	前・後期 各	16,500 円（税込）
研修部費	前・後期 各	1,650 円（税込）
研修部入会金	入学手続き時のみ	1,000 円※
入学金・学費等は 2023 年 3 月 31 日現在		

- ※本学大学卒業生は施設費及び研修部入会金を免除します。
- 後期の学費等は、9 月の指定する日までに納入してください。

10 入学手続き完了後の入学辞退について

入学手続きを完了した後に、入学を辞退される場合は、2024 年 3 月 31 日（日）（必着）までに本学が定める手続きにより申し出た場合に限り、入学金以外の納付金を返還します。入学を辞退される場合は、教務課入学試験係にお問い合わせください。

11 取得可能な免許資格等

専攻	取得免許状・資格
食物学専攻	中学校教諭専修免許状（家庭） 高等学校教諭専修免許状（家庭） 栄養教諭専修免許状
生活環境情報学専攻	高等学校教諭専修免許状（情報）
児童学専攻	幼稚園教諭専修免許状 小学校教諭専修免許状
心理学専攻（臨床心理学コース）	臨床心理士受験資格 公認心理師受験資格

〔注〕専修免許状を取得できる者は、各免許状の 1 種免許状を所有する者または、1 種免許状取得見込みの者とします。心理学専攻（臨床心理学コース）は、財団法人日本臨床心理士資格認定協会から臨床心理士養成大学院（第 1 種）としての指定を受けています。公認心理師受験資格については、大学に於いて公認心理師法に定める必要科目を履修しておく必要があります。

表1 食物学専攻

その1 授業科目

授業科目	担当教員	授業科目	担当教員	授業科目	担当教員
食品生化学 分子栄養学	教授, 博士(栄養学) 坂井 堅太郎	栄養生理学 食品分子生理学	教授, 医学博士 石堂 一巳	病態栄養学	講師, 博士(医学) 森川 咲子
食品学 調理科学	講師, 博士(栄養学) 栗飯原 乙起	食品材料化学	教授, 博士(医学) 増田 泰伸	栄養化学	教授, 博士(薬学)・博士(医学) 高橋 昌江
食品衛生学	教授, 博士(栄養学) 犬伏 知子				

その2 研究概要

指導教員	研究内容
博士(栄養学) 犬伏 知子	食生活に起因する健康障害を, 未然に防止するための知識と技術が要求される近年において, 食品の摂取状況が身体に及ぼす影響について調査し, より健康な生活を営むためにはどのようなことが必要かについて明らかにする。また, 食品添加物の安全性についても研究する。
医学博士 石堂 一巳	人体における老化とは, 加齢に伴う代謝機能の低下や性腺の萎縮により実感される。この老化には年齢相応な正常老化と加齢よりも早く出現する異常老化がある。本研究室では「正常な老化とは何か?」という問題を老化に伴う実質細胞の細胞死抑制と繊維芽細胞の細胞死亢進のメカニズムを生化学的・細胞生物学的・分子生物学的手法を駆使して明らかにすることにより解明します。
博士(医学) 増田 泰伸	コリン補給は, 認知機能改善に寄与すると考えられている。しかし, コリン単独では限定的な影響のみの報告が多い。ビタミンB12などの脳神経系に関与する栄養成分とコリンの組み合わせにより, 認知機能にどのような効果を与えるのかを細胞を用いた実験で明らかにする。
博士(栄養学) 栗飯原 乙起	食品中に含まれるビタミンやミネラルは生命活動の維持に必須の栄養素である。各種ビタミン・ミネラルの新規の生体内作用を, 遺伝子発現解析を用いて明らかにしていきます。その研究を通して, 疾患時のビタミン・ミネラル管理の重要性を高めていきたいと考えています。
博士(栄養学) 坂井 堅太郎	アレルギーを引き起こしているヒスタミンは, 必須アミノ酸の一つであるヒスチジンから合成される。このことは, アレルギー症状を誘発するヒスタミンは食事から供給されるヒスチジンに依存していることを意味している。本研究室では, アレルギーの発症と予防を目的とする食事たんぱく質のアミノ酸組成の管理とその有効性について, 食品生化学的な視点から研究を行う。
博士(薬学), 博士(医学) 高橋 昌江	生活環境は人体の生命・健康の維持と密接な関係を持つが, 時として甚大な悪影響を及ぼすことがある。しかしながら, 人体にはそれらを回避するシステムが備わっており, そのような生体防御機能について研究する。

表2 生活環境情報学専攻

その1 授業科目

授業科目	担当教員	授業科目	担当教員	授業科目	担当教員
生活情報システム学	教授 篠原靖典	住生活環境学	教授，工学博士 森田孝夫	生活情報学	教授，博士(工学) 古本 奈奈代 准教授，博士(工学) 加治 芳雄
衣生活環境学	教授 衣川明美	生活経営学	教授，博士(工学) 上田泰史		

その2 研究概要

指導教員	研究内容
博士(工学) 古本 奈奈代	地域社会における生活環境データについて量的・質的データマイニング手法を用いた統計的解析手法を研究し，課題解決方法について考察する。
工学博士 森田 孝夫	高齢化社会において，住まいと住環境の安全性を守るデザインはますます重要になっている。そこで，安全な住まいと住環境を実現する方策を，系統的かつ総合的に研究して，そのためのデザインを提案する。
篠原 靖典	インターネットを使用した，マルチメディア通信やインタラクティブな通信システムの構築及び，eラーニングの教材開発に関する研究を行う。
博士(工学) 加治 芳雄	高齢化社会が進む現在、認知機能の低下を一因とする様々な問題が起こっている。そこで、計測した脳波を利用し、認知機能の低下をとらえるための手法を研究する。

表3 児童学専攻

その1 授業科目

授業科目	担当教員	授業科目	担当教員	授業科目	担当教員
人間形成学	教授, 博士(教育学) 藤村正司	児童教育学	准教授 林向達	児童教育方法論	教授 三橋謙一郎
家族関係学	教授 岡部千鶴	児童実践教育学	教授, Ph. D. (心理学) 松本有貴	児童教育相談演習	准教授, 博士(学術) 岡山千賀子 ほか
児童保健学	准教授 土岡大介				

その2 研究概要

指導教員	研究内容
三橋謙一郎	学校教育(幼稚園教育を含む)を中心に, 授業・学級指導や生徒指導における教師の指導技術(教材=解釈づくり, 呼びかける指導案づくり, まなざし, 語りかけ, 発問, タクト, 指導的評価活動, 叱責, 班づくり等)のあり方について, 教育実践の参観=分析等に基づき理論的, 且つ, 実践的に追求していく。
Ph. D. (心理学) 松本有貴	学校で行うユニバーサルプログラムは, 学級などの成員全体を対象とする予防的プログラムとして様々な問題の予防効果が検証されている(Fisak, Richard, & Manm, 2011)。欧米では, 社会性と情動の学習(SEL: Social Emotional Learning)としてエビデンスが構築され, 学力の向上に貢献している(CASEL, 2013)。近年, 日本においても, 非認知的能力に注目した研究が注目されている。児童の心身の発達にかかわるSELの機能を研究する。
博士(教育学) 藤村正司	教育社会学の視座, とりわけ社会化と選抜の視点から児童の人間形成に影響を及ぼす学校集団, 家族(親子関係)地域社会, そしてメディアの影響を理論的・実証的に追求しつつ, 現代の格差社会生成のメカニズムを研究する。
土岡大介	教科教育(保健体育)の各領域における運動方法学的観点からの指導実践事例を中心に領域内容・実技到達段階別の指導技術(習得過程, 体力・運動能力, 発育発達, 保健学的観点を含む)のあり方について, 理論的・実践的に追求していく。

表4 心理学専攻（臨床心理学コース）

その1 授業科目

授業科目	担当教員	授業科目	担当教員	授業科目	担当教員
臨床心理学特論Ⅱ 臨床心理面接特論Ⅰ	教授（臨床心理士） 福本浩行	臨床心理学研究法特論 学校臨床心理学特論	准教授（臨床心理士） 新見員子	心理統計法特論	教授（公認心理師） 土中幸宏
人格心理学特論	教授（公認心理師・臨床心理士） 阿波亨	心理実践実習Ⅱ	教授（公認心理師） 青木宏	心理実践実習Ⅱ 産業・労働分野に関する 理論と支援の展開	准教授（博士・心理学） 原田耕太郎
心理療法特論Ⅰ 臨床心理面接特論Ⅱ 心理実践実習Ⅱ	教授（公認心理師・臨床心理士） 伊藤泰彦	臨床心理学特論Ⅰ 臨床心理基礎実習Ⅰ	教授（公認心理師・臨床心理士） 渡邊悟	心理療法特論Ⅰ 心理実践実習Ⅱ 発達心理学特論	教授（公認心理師） 中嶋英治

その2 研究概要

指導教員	研究内容
公認心理師・臨床心理士 渡邊悟	人間性アプローチ，ナラティブアプローチにベースを置き，心理アセスメント，特にロールシャッハ・テスト（包括システム）を心理支援に生かす方法について研究する。
博士（心理学） 原田耕太郎	社会的認知に関する研究を進めるとともに，これらの知見に基づく環境改善に関連する研究を行う。
公認心理師 青木宏	ロールプレイングを中心としたグループアプローチの心理臨床における役割や機能について，将来的な可能性も含め研究する。
公認心理師 土中幸宏	社会的逸脱の心的メカニズムに関する研究のほか，治療としてのアートに関し，主として非認知能力に焦点を当て，様々な視点から検討・検証を試みる研究を行う。
臨床心理士 福本浩行	多変量解析を用いた犯罪者プロファイリング研究や，乳児の顔写真から表情を読み取る「I feel Pictures テスト」を用いて虐待の連鎖について研究する。
公認心理師 中嶋英治	青年期を中心に，発達上の問題等に焦点を当て，それらが生じるメカニズムのほか，関連する諸要因について研究を行う。
公認心理師・臨床心理士 伊藤泰彦	心理検査の中で投影法に位置付けられる描画法特にバウムテストについて，その描画過程の分析や，解釈技能の習得方法，心理支援の活用について研究する。

12 感染症に関する注意事項

本学が実施する入学試験では、新型コロナウイルスやインフルエンザ等の感染症に罹患し治癒していない者は他の受験生や試験監督者等への感染の恐れがあるため、受験できません。

新型コロナウイルスやインフルエンザ等の感染症で試験を欠席した者については、追加の入学検定料を徴収せずに可能な限り別日程への受験の振替（入試区分変更）に配慮します。

なお、今後対応等を変更する場合は、ホームページでお知らせします。

[URL] (<https://juken.bunri-u.ac.jp/admissions>)

また、この件に関して質問があれば、徳島キャンパス教務課入学試験係へお問い合わせください。

TEL 088-602-8321



その他の留意事項

(1) 個人情報保護の取り扱い

学校法人村崎学園及びその設置する学校・大学及び短期大学部は、「個人情報の保護に関する法律」に基づき、「学校法人村崎学園個人情報保護規程」を制定し、個人情報の適正な保有や利用につとめています。

つきましては、出願・入学手続等で提出された個人情報は、次のこと以外に使用することはありません。

入学者選抜資料, 入学案内資料, 入学試験に関する業務, 出身学校への入学試験合否結果の通知, 入学後の指導資料, 統計的集計等に使用します。

(2) 日本学生支援機構奨学金の希望者は、入学後、学生支援課窓口まで申し出てください。

(3) 問い合わせ先

本学大学院人間生活学研究科

TEL (088)602-8090, FAX (088)622-3217

2023 年 5 月

徳島文理大学大学院人間生活学研究科

〒770-8514 徳島市山城町西浜傍 180
TEL(088)602-8090 FAX(088)622-3217